



# 中村小だより

練馬区立中村小学校  
(3990) 4241  
令和2年度 8・9月号

## Chance Challenge Change

チャンス チャレンジ チェンジ

校長 中村 直人

### ＜中村小学校 学校教育目標＞

- よく考える子ども
- さいごまでやり抜く子ども
- 明るく元気な子ども
- ◎ なかよく助け合う子ども

朝の少しひんやりとした空気に秋が近付いていることを感じますが、日中はまだまだ厳しい暑さの残る夏の終わりです。令和2年度第2学期が始まり、子供たちの元気な笑顔が戻ってきて、学校は一気に活気付きました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年は特別な夏休みとなりました。例年より短く、健康や安全に気を配りながら生活の仕方を工夫する必要がある夏休みでしたが、それでも子供たちや保護者の皆様が有意義な時間を過ごし、心と体をリフレッシュすることができたとしたら、うれしく思います。

さて、緊急事態宣言が解除され、収束に向かうと思われた新型コロナウイルス感染症ですが、夏休み中は東京都や全国の様々な場所で新規陽性者数が高止まりとなっており、油断することはできません。長期的な対応を求められることが見込まれる状況です。同時に、子供たちの学習を保障して行かなくてはなりません。練馬区の方針に基づき、マスクの着用や手洗い、咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策を行った上で、今まで実施しなかった学習活動についても、リスクの低い活動から徐々に実施していきます。

また、感染予防には、子供たちの免疫力を高めることが重要です。「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるよう指導します。保護者の皆様におかれましても、検温や健康観察とともに、免疫力アップへのご協力をお願いいたします。

さて、9月下旬に体育科の表現運動やリズムダンスの発表の場である「中村小パフォーマンスフェス

ティバル」を予定しています。(教職員は略して「中フェス」と呼んでいます) 行事を軒並み中止とせざるを得ない状況の中、「今できる形で子供たちの思い出に残る活動を」という考えで行います。新型コロナウイルス感染予防と熱中症予防に細心の注意を払いながら、冷房がきく体育館と全面芝生の校庭で練習を進めていきます。そして、子供たち同士が見合う場を設けた後、26日(土)には校庭で保護者の皆様にご覧いただきたいと考えています。子供たちも保護者の皆様も入れ替え制で学年ごとに演技を行う予定です。短時間となりますが、これを今年度第1回の学校公開とする予定です。例年の運動会のように、全校一堂に会して行うことはできません。様々な競技や演技、係活動があるわけではありません。しかし、コロナ禍の中でも、学校経営方針で示した合い言葉「チャンス・チャレンジ・チェンジ」の機会にしたいと考えています。この取組を通して、「一人一人がめあてをもち、それを達成しようと努力すること」「仲間と力を合わせて、よりよい成果を出そうと努力すること」を学ばせたいと考えています。きっと、子供たちが練習の成果を発揮して精いっぱい力を出し切る姿をお見せできると思います。

そこで、お願いです。ぜひ、練習期間にお子さんの声をよく聞いてください。「～ができるようになってきた」「まだ、ここがうまくいかないのだけれど、どうしたらいいかな」等々、ぜひ、お子さんと「中フェス」を話題に話してみてください。子供一人一人に思いがあるはずです。お子さんの声をよく聞いておくことで、当日のお子さんの姿からそれがより分かるはずです。そして、お子さんのがんばりや成長を認めて声をかけてください。保護者の方から認められることが、子供の大きな自信となります。なにとぞ、ご理解、ご協力をお願いいたします。

